

平成26年4月8日

保護者の皆様

広島市立高須小学校
校長 荒木 健次

非常災害時の対応について（お願い）

台風、豪雨などの非常災害時や非常時において、次のように対応しますので、各ご家庭で保護者の皆様方のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

	対 応
1 「台 風」による警報	臨 時 休 業（登校しません）
2 「暴風か大雨」いずれかの警報 午前7時の時点	臨 時 休 業（登校しません）
3 「特別警報」 「震度5弱以上の地震」	
午前0時～8時30分	当日は臨時休業（登校しません）
午後5時～12時	翌日を臨時休業（登校しません）

- ※ 午前7時の時点で、雨・風がひどい場合は、見合わせてください。警報が出ていない場合は、登校といたしますがその後、登校時に雨・風がひどい場合は、ご家庭のご判断で見合わせてください。休業の場合は、メール等で連絡いたします。
- ※ 学校への確認はできるだけご遠慮くださるようお願いいたします。
- ※ 休業になった場合の翌日は、時間割どおりです。連絡は、いたしません。
- ※ 警報の発令に気づかず登校した児童は、学校で待機させ、随時、児童の引き渡しをします。登校児童の人数確認をして、引き渡しをします。その際、他人のお子様を引き取り場合、「引き渡しカード」が必要ですのでご確認ください。

その他の非常時の場合

- ※ 非常災害時の場合、メール発信いたしますので、できる限り「高須小PTAメール連絡網」にご登録ください。難しい場合は、緊急時につなげる電話番号をご連絡ください。
- ※ 学校から連絡する場合がありますので、各学級の連絡網の指示に従ってください。
- 学校からの連絡の場合は、「高須小学校より、〇時〇分発、緊急連絡です。・・・」と連絡文の頭につけて、学級連絡網に従って、次へ連絡してください。

登校時、「暴風」「大雨」「洪水」などの注意報が発令の場合

◎ 登校としますが、自宅周辺の状況をご覧になって、危険と判断された場合は、登校を見合わせるなどの措置をとってください。

また、登校させる場合、次の点に気をつけるようご指導ください。

- 増水した用水路や小川に気をつける。(近寄らない。のぞき込まない。)
- 突風にあおられないように気をつける。(特に、傘をさしている時)
- 交通事故に気をつける。(前が見えにくい状態となることが多い。)
- 崩れそうな危険な場所には近寄らない。
- なるべく複数で登校する。(低学年は高学年の人と一緒に登校する。)

登校後（下校）の対応

(非常災害時、非常時)

◎ 高須小では、非常災害時や非常時には、学校で判断し、次の4つのうちいずれかの下校を行います。

- (1) **一斉下校。**全校か複数学年で一斉に下校をする。(教職員は各地域を見回り)
 - (2) **集団下校。**各地域ごとにグループを組んで、教職員が引率し、各地域ごとで集団下校する。
 - (3) **保護者に学校へお迎え**に来ていただき、一緒に下校する。
 - (4) **学校で待機**をする。
 - ① その後、安全が確認できた場合…普通どおり下校するか(1)(2)のどちらかの方法で下校する。
 - ② 安全が確認できない場合…(3)保護者と一緒に下校する。
- ※ (2)(3)の場合、状況によっては、早退措置をとることもあります。その時、自分の家に入れないうちが、学校待機となります。
- ※ (1)(2)の場合は、児童がお知らせのプリントを持ち帰ります。また、(3)(4)の場合は、学級連絡網で家庭に連絡をします。

保護者の方にお迎えを依頼する場合は、(3)か(4)の場合です。

- 学級連絡網で、高須小学校へのお迎えをお願いします。連絡方法は、前述の●と同じ要領です。
- お迎えがない場合は、再度、学校(担任)から連絡します。学校でお迎えがあるまで預かって待っています。
- 保護者が迎えにこられない場合は、事前に「引き渡しカード」を預けた人にお迎えを依頼してください。(学校から配付した引き渡しカードを事前に預けておいてください。)

※ このプリントは、次のプリントが配付されるまで保存しておいてください。